

■施工される方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲注意 ……取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 縦枠結露受けピースは必ず取り付けてください。結露水が躯体内にまわるおそれがあります。

■施工上のお願い

- 掃出し・単純段差用アタッチメントまたは和室用アタッチメントを使用する場合は、床または敷居と下枠との間に1mmのクリアランスをあけておいてください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。

1 テラス下枠アタッチメントの取付け

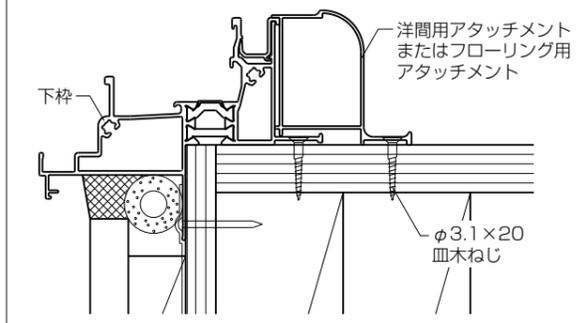
- テラス下枠アタッチメント(別売り)には、以下の4種類があります。
 - ・洋間用アタッチメント
 - ・掃出し・単純段差用アタッチメント
 - ・フローリング用アタッチメント
 - ・和室用アタッチメント

■洋間用アタッチメントまたはフローリング用アタッチメントを使用する場合

- ①洋間用アタッチメントまたはフローリング用アタッチメントを床にねじ止めします。
- ※ねじは強く締めすぎないでください。アタッチメントの取付けに不具合が生じます。

■参考納まり図

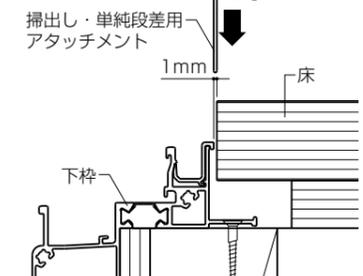
※図は洋間用アタッチメントを示します。



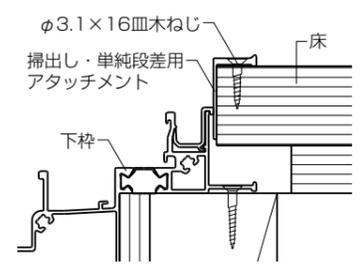
■掃出し・単純段差用アタッチメントまたは和室用アタッチメントを使用する場合

- ①床または敷居と下枠との間に1mmのクリアランスをあけて床を仕上げます。(図-1)
- ②掃出し・単純段差用アタッチメントまたは和室用アタッチメントを縦枠アンクル間に内観右側から合わせて切断し(図-3)、差し込みます。(図-1)
- ③床厚24mm単純段差用アタッチメントの場合は、床と単純段差用アタッチメントの間に同梱のスペーサーを差し込みます。(図-4)
- ※内観左側の縦枠アンクルからはみ出る部分(額縁と干渉する部分)は、実測寸法に合わせて切断してください。
- ④アタッチメントと床または敷居をねじ止めします。(図-2)
- ⑤縦枠及び下枠とアタッチメントとの間にシーリングをします。(図-5)
- ※アタッチメント取付け後は、室内側から内障子を外せないことがありますのでご了承ください。
- ※図は掃出し・単純段差用アタッチメントを示します。和室用アタッチメントも同様の方法で取り付けてください。

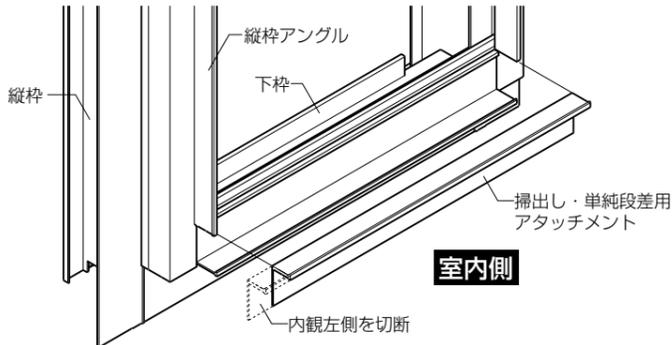
(図-1)



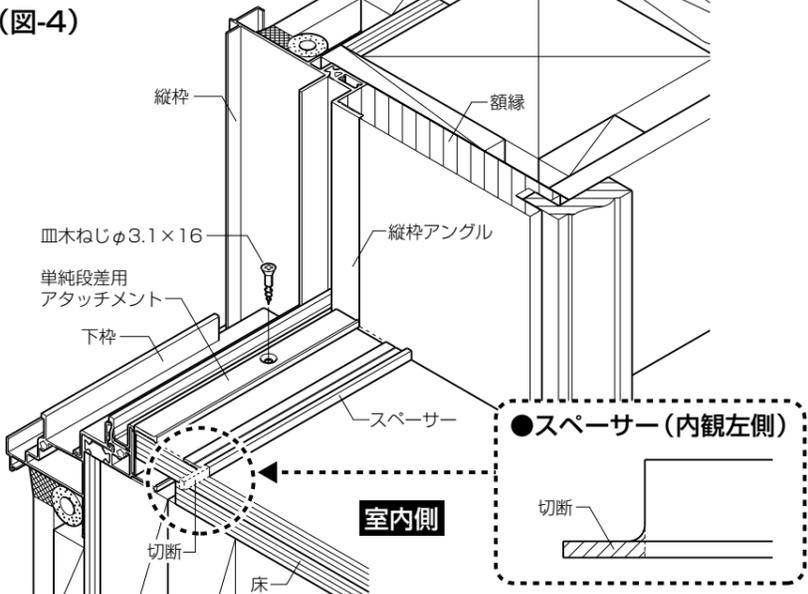
(図-2)



(図-3)

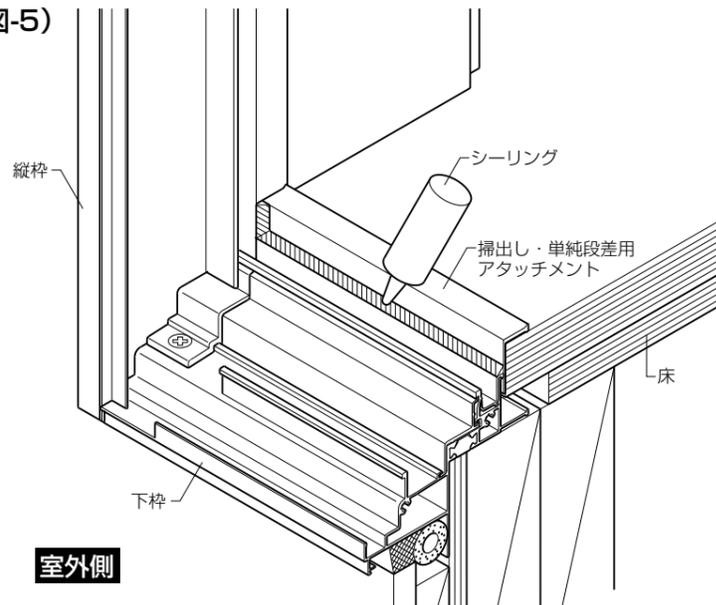


(図-4)

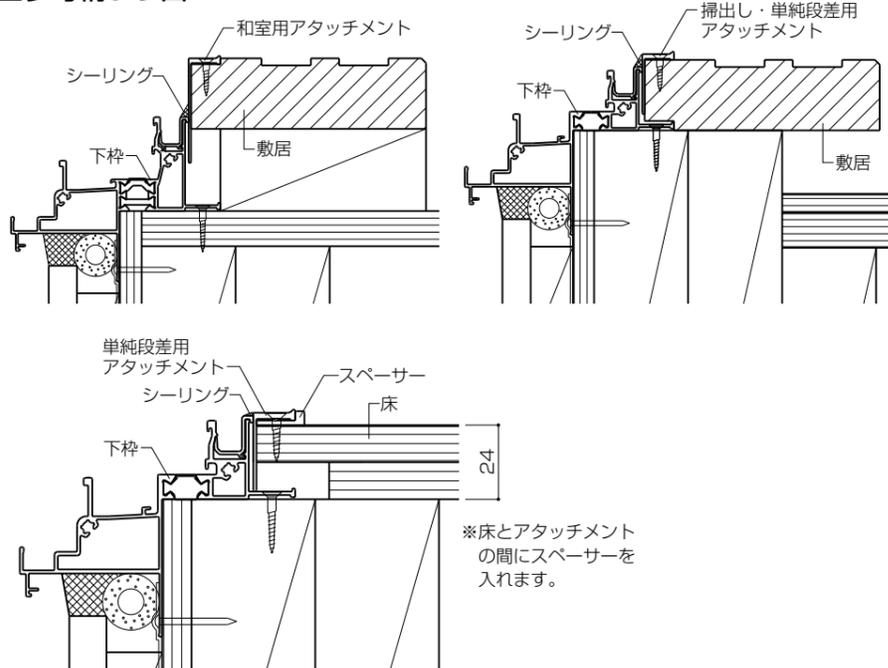


●スペーサー(内観左側)

(図-5)



■参考納まり図



2 縦枠結露受けピースの取付け

- ①縦枠結露受けピース取付け部の油分・汚れを取り除きます。
 - ②裏側のリケイ紙をはがし、下端に透き間ができないよう縦枠アンクルにしっかりと圧着します。(図-6)
- ※下図以外のアタッチメントの場合も、同じ要領で取り付けてください。

■縦枠結露受けピース

※向きを間違えないよう取り付けてください。



(図-6)

